

出部公民館

カフェと連携イベント再開

出部公民館ににぎわいが戻っている。コロナ感染が落ち着きを見せ始めた5月下旬から、公民館とまちおこし協議会は万全の防止策を取り、カフェと連携イベントを再開した。毎月第4金曜日に音楽や踊りを中心にアフタヌーンライブを開催。イベントに合わせて、カフェがパック詰めのお寿司を販売している。（12・13面に写真特集）

アフタヌーンライブの第1弾は5月27日に開いた。公民館サークル「ハワイアンフラ Na Mele O Ka Lani」が出演。メンバー8人が、夏を呼ぶ華やかなダンスパフォーマンスを繰り広げた。訪れた人は「公民館のイベントが再開され、楽しみが増えた。元気な歌や踊りを期待しています」と喜んでいた。

カフェは当日、パック詰めお寿司を150食用意。販売開始前から玄関にあふれるほどの長い列ができ、30分足らずで売り切れた。お寿司を買った人は「2年前と味も変わらず、おいしかった。お寿司だけでなく、カレーなどメニューも増やしてほしい」とうれしそうだった。

6月24日のライブは大江町出身の崎谷由佳利さんのトランペットと従妹の安部千晶さんのピアノデュオが出演した。ジャズの名曲などを演奏。約30人が詰めかけ、力強く美しいハーモニーを楽しんだ。

にぎわい戻る



メニュー

2022年度役員名簿	2～3面
民生・児童委員の日	7面
遊び学ぶ四季が丘児童ク	11面
ふるさと知るウオーク	15面
B B Q熱い出会いの場	16面

2022年度役員

四季が丘自治連合会 2022年度役員	会 長	西平 正道
	副会長	小玉 剛彰
	書 記	原田 善太
	会 計	岡田彰太郎
	監 査	西谷 健治
	監 査	大山 宏
	環境・教養部長	米田 由子
	福祉部長	藤川 英之
	総務部長	福島 広之
	文化部長	米本 大樹
	体育部長	小泉 賢峰

七日市自治連合協議会 2022年度役員	会 長	笹井 洋
	副会長	名合 憲司
	会 計	平井 忍
	会 計	田淵 秀広
	監 事	笹井 利倫
	監 事	岡田 光雄
	総務部	斎藤 和敬
	生涯学習部	川田 純士
	生活安全部	下上 豊行
	保健環境部	齋藤 國臣
	体育レク部	藤代 治都
	社会福祉部	山内 眞智子

出部地区の各種団体・組織の2022年度役員が決まった。3つの自治連合・協議会の会長が交代。中部は大山和利さん、四季が丘は西平正道さん、西部は片山義明さんが就任した。（表内は敬称略）

出部西部自治連合協議会 2022年度役員	会 長	片山 義明
	副会長 (体育部長)	山成 益之
	副会長 (防災消防部長)	田中 廣治
	副会長 (文化部長)	森 正樹
	副会長 (交通部長)	久安 芳朗
	副会長 (防犯部長)	立間 知之
	副会長 (環境衛生部長)	橋本 芳起
	総 務	山成 正一
	会 計	鳥越 晋
	監 事	細羽 俊廣
	監 事	森恒 光広

中部自治連合会 2022年度役員	会 長	大山 和利
	副会長	井上 章次
	副会長	三宅 譲
	会 計	石井 高明
	総 務	三宅 健一郎
	体育部長	常國 嘉明
	体育副部長	伊藤 圭史
	文化部長	落合 信文
	文化副部長	間所 秀之
	交通部長	田中 弘治
	環境衛生部長	三村 喬士
	消防防犯部長	宮永 一彦
	福祉部長	安井 良美
	監 事	多賀 正浩 鳥越 邦子

明るく楽しい町に

中部自治連合会会長 大山 和利



この度、出部中部自治連合会会長を務めさせていただく大山和利です。岡田吉郎前会長よりバトンを受け、その職務の重さを感じています。コロナ化で地域の活動や行事を自粛せざるを得ない状況ではありますが、本部役員、各自治会長の皆様と協力しながら明るく楽しい地域になるよう、汗を流すつもりです。皆様方のご協力をお願い申し上げます。

住民のために尽力

四季が丘自治連合会会長 西平 正道

今まで地域の交流活動への参加は、あまり積極的ではなく、頼まれれば動くくらいのことでした。地域活動も十分把握せずに過ごしてきました。今回、自治連合会会長に就任し、活動する中で、地域の交流活動が人々の生活の質向上にいかにか大切であるかを実感しています。

まだ思うようなことはできていませんが、少しでも地域住民の方のお役に立てるように努力したいと思っています。



安心安全柱に活動

西部自治連合協議会会長 片山 義明



本年度から出部西部自治連合協議会会長を務めさせていただきます片山義明と申します。

新型コロナで自治会活動も大きく制約される中、今までの事業を踏襲することを基本としながら、会員の安心安全を柱とし、アフターコロナに向けた活動を模索していきたいと思っています。自治会役員をはじめ、皆様からのご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

地域づくり 新体制ゴー

いづえ地区まちおこし協議会2022年度役員	会 長		佐藤 美保
	副会長		土井 義宏
			藤代 治都
	事務局長		北田 文江
	会 計		谷中 眞次郎
	監 事		笹井 利倫
			谷本 博之
	《専門部会》		
	イ ベ ン ト	部会長 (兼) 夏フェスタ リーダー	森兼 大作
		副部会長	八杉 真矢
		書記・経理	三宅 翔史
		Team♥ キューピット リーダー	原田 節子
		ショーアップ リーダー	石丸 知美
	防 災	部会長	土井 義宏
		副部会長	原田 聡
		書記	藤本 敏子
	広 報	部会長	藤井 信也
		副部会長	原田 節子
		書記	谷中 眞次郎

七日市少年団育成会 2022年度役員	
委員長	八木 健志
総 務	藤代 俊昭
会 計	岡本 由紀
監 査	藤代 聡美

出部中部少年団育成会 2022年度役員	
会 長	藤田 和典
総 務	藤田 美栄
会 計	森下 彰巴

出部西部少年団育成会 2022年度役員	
会 長	川合 聖司
副会長a	濱田 智里
副会長b	有岡 沙織
副会長c	赤坂 里菜
部 長	藤井 由希
会 計	佐伯 弘志
庶 務	藤間 陽恵
相談役	目崎 盛益

出部地区社会福祉協議会2022年度役員				
会 長	石崎 徹	《専 門 部 会》	ご近所 福祉部長	三輪 順治
副会長	笹井 洋		生きがい 健康部長	三宅 文雄
	大山 和利		いきいき サロン部長	樋口 直子
	片山 義明		友愛訪問 部長	佐藤 純士
	西平 正道		児童育成 活動部長	徳毛 宜善
	亀山 良子		広報部長	藤井 信也
	藤本 敏子			
	佐藤 美保			
	藤井 信也			
会 計	久安 純志			
事務局長	鳥越 哲史郎			
監事	名合 憲司、井上 章次、谷中 眞次郎			

出部公民館管理運営委員会2022年度役員	委員長	藤井 信也		
	副委員長	藤本 敏子、佐藤 美保、笹井 洋、 大山 和利、片山 義明、西平 正道		
	監 事	笹井 利倫、山成 正一		
	○企画推進部		○文化部	
	井上 猛志、北田 文江 谷本 悦久、平川 玲子 田淵 秀広、妹尾 曜子		部 長	川田 純士
			副部長	落合 信文
				森 正樹
	○総務部			米本 大樹
	部 長	片山 義明	○教養部	
	副部長	名合 憲司	部 長	三宅 譲
		井上 章次	副部長	岡本 由紀
		福島 広之		上野 博子
	○体育部			米田 由子
	部 長	小泉 賢峰	○レクリエーション部	
	副部長	藤代 治都	将棋	鳥越 哲史郎
		常國 嘉明	囲碁	坂本 等
		山成 益之	ソフトボール	鳥越 喜久三
		原田 聡	ゴルフ	三宅 博文
			茶道	妹尾 曜子

出部公民館運営審議会 2022年度役員	
委員長	笹井 洋
副委員長	藤本 敏子
	佐藤 美保
	大山 和利
	片山 義明
	西平 正道

2022年度栄養教室 & 年間計画

井原市が開催する栄養教室の伝達講習をします。レシピを回覧しますのでご家庭でも作ってみてください。

8月20日(土) 9:30～
開講式 パッククッキング
10月29日(土) 9:30～
うまみたっぷり・やさいたっぷり
メニュー(ひまわり学級と共催)
11月(未定)
研修旅行(公民館・出部つなぐ会共催)
2月25日(土) 10:00～
閉講式・反省会(ひまわり学級と共催)

出部つなぐ会2022年度本部役員	
《本部》	
会長	藤本 敏子
副会長	細羽 真弓
副会長 (愛育委員長)	井上あゆみ
副会長 (ひまわり学級長)	上野 博子
書記	金高 洋子
会計	橋本 利美
愛育書記	藤森 恵美
愛育会計	吉脇 幸子
ひまわり書記	山足 敏子
ひまわり会計	久安 佐代子
《支部長》	
七日市	岡本 由紀
上出部	岡崎 吉正
四季が丘	山本 詠子
下出部	藤田 文
川附	吉田 緑
笹賀下	藤井 淳子
家後屋	鳥越 貴美代

2022年度 出部地区愛育委員

愛育委員は健康で住みよい地域づくりを目指して活動するボランティアです。赤ちゃん訪問、給食サービス、市健康医療課行事のお手伝いなどを行っています。みなさんの地区の愛育委員に気軽に声を掛けて下さい。

地区	自治会名	氏 名
七日市	本部 南町1・2・3	藤本 敏子
	本部 1-南	細羽 真弓
	本部 3-2	金高 洋子
	1-南	岡本 由紀
	2-西	河合 信子
	2-東	藤井 良恵
	3-2	安井 理恵
	4-西	三宅 早苗
	6-1	池田 美紀
	南町1. 2. 3	平井 亜子
	南町1. 2. 3	生田 悦子
	本部 原	吉脇 幸子
上出部	本部 杉ノ木西1	井上 あゆみ
	本部 共栄	藤森 恵美
	原西	佐藤 瑠美子
	下町2	原田 直美
	中町	安井 順深
	上町3	小出 敏弘
	前的場西	志奥 重子
	運動公園上	岡崎 吉正
	杉ノ木南	安井 佐代子
	杉ノ木東1	山崎 智子
	後の場東	江原 智恵子
	的場グリーン	土井 真樹
	共栄	稲本 恒子
	金鳴中央	小西 明子
	福原西	石丸 貴人
	松ノ木3	豊池 敬子
	積坂	宮永 一彦
	松ノ木5	原田 玲子
	市末西	田口 朋美
	四季が丘	本部 四季が丘
四季が丘		山本 詠子
四季が丘		小玉 美幸
四季が丘		西谷 健治
下出部	本部 2-2組	山足 敏子
	本部 7組	上野 博子
	1組	藤原 陽子
	1-1組	山成 好江
	1-2組	佐藤 真由美
	2-3組	藤田 文
	4組	田中 千子
	6組	武田 吉美
	7組	赤坂 里菜
	8-2組	森谷 育子
	13組	岡本 有紀子
川 附	本部 川附西	久安 佐代子
	川附東	久安 順子
	川附南2	中村 公子
	川附南3	吉田 緑
笹賀	大橋西	藤井 淳子
	大橋西	神田 睦美
家後屋	家後屋東	鳥越 貴美代
	家後屋東	近藤 和子
笹賀上女性部：佐藤 朋子、佐藤 美紀		

お口の健康大切

ひまわり学級スタート 第1回講座、31人受講



本年度のひまわり学級が6月25日にスタートしました。ひまわり学級開講式には、31人の学級生が参加しました。開講式の後に、「お口の健康」について保健センターの保健師 八杉真由美さんからお話を聞きました。オーラルフレイルとは口の虚弱（わずかな口の機能の衰え）という意味だそうです。

①発音がはっきりしない②食べこぼしが増えた③わずかなむせ「むせる」が増えた④噛みづらくなったのうち1つでもあてはまることがあったら要注意です。オー

ラルフレイルかもしれません。早めに気づき適切に対応することが大切です。八杉さんから家庭でできる予防方法をいろいろ教えていただきました。

①あいうべ体操（お口の周りのトレーニング）②パタカラ体操（唇と舌のトレーニング）③唾液腺マッサージ ④嚥下（えんげ）おでこ体操などみんなで楽しく実践することができました。これからもおいしく食べられるようお口の健康に気を付けていきたいですね。

ひまわり学級年間計画

6月25日（土）10：00～	開講式・健康講座「お口の健康」
8月 6日（土）10：00～	笑いヨガ講座
9月10日（土）10：00～	絵手紙講座
10月29日（土）9：30～	うまみたっぷり・やさいたっぷりメニュー（栄養教室と共催）
11月（未定）	研修旅行（公民館・出部つなぐ会共催）
12月10日（土）10：00～	寄せ植え講座
1月21日（土）10：00～	シャドウボックス講座
2月25日（土）10：00～	閉講式・反省会（栄養教室と共催）

※ひまわり学級、栄養教室ともに年間計画は、今後の状況に応じて変更になる可能性があります。

新事務局長に鳥越哲史郎さん 会計には久安純志さんが就任

出部地区社会福祉協議会の新しい事務局長に鳥越哲史郎さん、会計に久安純志さんがそれぞれ就任した。2022年度の総会は書面方式で開催。6つの専門部会の活動を盛った事業計画が決まった。

《出部社協2022年度活動目標》

- ①広報部：出部社協の事業や活動の周知を図り、福祉への理解を深めてもらう。
- ②ご近所福祉部：「互近助力（ごきんじょりよく）の強化」（見守り活動の充実）
- ③いきいきサロン部：各サロン活動の充実・活性化。
- ④友愛訪問部：増え続ける独居老人へのふれあい活動。
- ⑤生きがい健康部：活力増進のため、楽しい時間を共有する。
- ⑥児童育成活動部：子どもたちとのふれあい、登下校時の見守り活動。

出部社協2022年度活動計画 コロナ禍の影響で中止になる事業もあります	広報部	★「広報誌」の発行。いづえ地区まちおこし協議会と共同で年4回（7・11・9月・3月）約2500部発行し全戸配布 ★出部公民館掲示板への写真やチラシのはり出しによる広報活動を推進 ★地区社協PR用映像とホームページの充実と普及
	ご近所福祉部	★福祉連絡員委嘱状・しおりの伝達と基本任務の説明を図る ★福祉連絡員と地区民生委員との会合により情報の共有化を図る ★福祉連絡員に対する4地区の分散説明会を検討
	いきいきサロン部	★部会を開催（4回）し、情報交流により各サロン活動の充実、活性化を図る ★市社協主催の行事・他地区の行事に参加する
	友愛訪問部	★給食サービスの実施…11～2月の計4回実施…約150食 コロナ禍情勢を勘案の上、柔軟な対応とする ★メロン配布（手紙を添えて友愛訪問） 77歳以上の一人暮らし、虚弱寝たきりの人…8月上旬、約150人 ★地場ぶどう配布（手紙を添えて友愛訪問） 90歳以上の在宅の人…9月上旬、約100人 ★新生児誕生祝…お祝いの品を持って訪問（広報誌に写真掲載） ★百歳誕生祝…家族が在宅であれば入所でも祝う
	生きがい健康部	★グラウンド・ゴルフ大会年2回を予定（1回は3世代交流） ★「健康講座」地元開業医の講話を予定…9月 ★「役員研修」地元バス機関利用も安全面より一考…10月 ★「男性料理教室」出前講座を予定…12月
	児童育成活動部	★「出部地区子ども見守り隊」を継続実施 ★青少年を育てる会の活動を支援（手伝い・参加） ★青色防犯パトロールへの参加協力
	共通	★「敬老会」の開催（出部つなぐ会に協力参加）…時期未定 ★役員（副会長）会…4月23日・10月ごろ・3月ごろ 他適時に ★出部地区社協総会…5月14日（対面総会中止、書面を配布） ★専門部会…適時

民生・児童委員の日の5月12日、出部地区の委員13人が出部小学校・出部幼稚園の校門で登校児童の見守りとあいさつ運動に取り組んだ。

出部小・幼稚園校門



民生・児童委員の日

登校時にあいさつ運動

「子どもたちも活動を知ってね」

校門に立った委員が「おはよう」と声をかけると、子どもたちは「おはようございます」と元気に答えていた。「見守りやあいさつ運動を通して、子どもたちにも民生・児童委員の活動について理解が広がればうれしい」と期待する。委員たちの見守りの中で登校する子どもたちもぬくもりを感じていたようだった。

民生・児童委員の日は、民生委員制度の起源とされている「岡山県済世顧問制度」の設置規定が、大正6（1917）年5月12日に公布されたことに由来、民生・児童委員の存在や活動について理解促進を図るために設けられた。



赤羽根助成で 座椅子を購入



出部地区社会福祉協議会は6月、赤い羽根共同募金の助成金により和室などで使う座椅子を購入した。

腰痛や足腰が弱くなり、床や畳に座るのが難しい高齢者が増えている。サロンなどの集まりの場で座椅子の必要性が高まったため、赤羽根助成金を申請。市社協による審査の結果、10万円の助成金が認められた。

座椅子は12脚購入した。足腰を痛めている人も楽に腰掛けられる。出部公民館和室に置かれた。社協の行事だけでなく、サロンや公民館サークル活動などでも使ってほしいと呼びかけている。

親睦・研修 蒜山の旅

出部福寿会、春を満喫

出部福寿会は4月13日、春の研修旅行に出かけ親睦を深めました。

朝日に映える新緑を車窓にながめ一行27人は一路、蒜山へ。残雪の大山を背景に全員で記念写真を撮影。昼食に舌鼓を打った後、頭の体操のクイズを楽しみ童心に帰りました。

次の目的地の新庄村では、がいせん桜を見学。樹齢100年を超える桜並木、花吹雪、花卉のじゅうたんに参加者は「きれい」とうっとり。宿場町の面影を残す山里の春を満喫した旅でした。



西部



井原堤の桜楽しむ

家後屋さくらんぼの会

家後屋さくらんぼの会は4月7日、井原町の中町公園で花見を楽しんだ。



町内の旅行社のマイクロバスをチャーターして、メンバー18人が参加。満開の桜の下で弁当に舌鼓をうったり、ゲームをしたりして親睦を深めた。

サロンの花見は3年ぶり。「久しぶりに仲間と町外に出かけ楽しかった」とうれしそうだった。

5月には、音楽に合わせて手や指を動かす簡易体操を学んだ。



中 部

仲よし会

懐メロ熱唱 弾ける笑顔



6月16日、杉ノ木公民館に中部仲よし会メンバーの元気な歌声が響きました。

ラジオ体操でウオーミングアップした後、歌声広場の開始です。伴奏は鳥越邦子さん。あらかじめ仲よし会のメンバーにいただいたリクエストより、「リンゴの唄」「青い山脈」「南国土佐を後にして」と続くと「懐かしいなあ」と声があがりました。

鳥越哲史郎さんのケーナの演奏も入り

いっそう賑やかに。イントロクイズや、童謡なども加わり全部で15曲、あっという間に時間が過ぎていきました。

コロナ禍でマスク着用のままではありましたが、皆の笑顔がはじける会となり嬉しく思いました。まだまだ油断はできませんが、感染対策をきちんとしながら今後の活動に取り組んで行きたいと思います。

(福祉部部長 安井良美)

自然・郷愁 初夏の旅

出部亀老会、蒜山巡る

出部亀老会は5月26日、春の親睦旅行で蒜山方面を訪れた。会員24人が参加。午前8時に出部公民館を出発し、最初の訪問先の福王寺で「仏の世界と人間世界」についての法話を聞いた。

ヒルゼン高原センターで昼食をとった後、蒜山ミュージアムを見学。地元産のCLT（直交集成板）を用いたパビリオン「風の葉」には木の香りが漂い、自然との共生を感じた。

最後に国重文の旧遷喬尋常小学校を巡り、ルネッサンス風の懐かしい建物に触れた。参加者はのんびり、ゆったりとした初夏の県北の旅を楽しんだ。



杉ノ木公民館長に井上猛志さん

本年度より杉ノ木公民館のお世話をさせていただくことになりました。出部地

区の皆様が使いやすい公民館になるよう努めていきたいと思ひます。今後ともご協力よろしくお願いしします。

どっさり スッキリ

法面クリーン作戦

四季が丘連合自治会は6月5日、団地内の法面などで草刈り作業に汗を流した。

四季が丘

自治会員たち約150人が参加。草刈り機を使い、約3時間をかけて作業をした。草に覆われていた団地内の法面は見ちがえるようにスッキリした。



高梁の旅を満喫

福老会、親睦深める

七日市

福老会は6月29日、コロナ禍のために延期していた親睦旅行を3年ぶりに実施した。会員20人が高梁方面を巡った。

最初に訪れたのは国の名勝に指定されている頼久寺の庭園。愛宕山を借景にした枯山水の庭の美しさが、暑さを忘れさせてくれた。

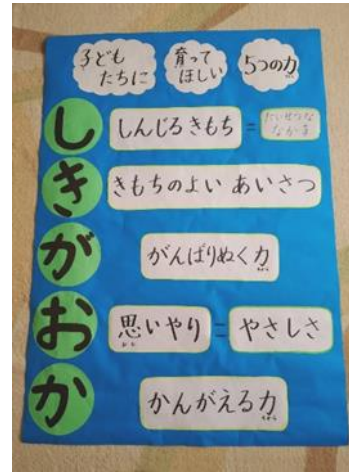
昼食後は、保存工事が完了して再公開されている旧吹屋小学校を見学した。復元された教室、机や椅子、オルガンなどは小学校時代を思い出させてくれ、懐かしさに浸った。ベンガラ色に染まった町並みを散策して、吹屋を後にした。

頼久寺庭園や旧吹屋小見学



四季が丘児童クラブ

楽しく 遊び学ぶ



四季が丘児童クラブは、四季が丘保育園の隣にあり、現在40人の子どもたちが登録しています。四季が丘だけではなく出部学区全域からの利用があります。

学校が終わってからお迎えに来られるまでの時間、子どもたちは勉強したり、友達と楽しく遊んだりしています。

同級生だけではなく異年齢の友達とのかかわりもあり、さまざまな経験を通して成長しています。

土曜日や長期休み中などは、公園に遊びに行ったり、いろいろな行事を計画しています。去年は子どもた

ちが企画し準備して夏祭りを行いました。班に分かれてお店を決めて、ゲームやプレゼントを全部手作りしました。

本番は友達のお店を回って楽しんだり、自分のお店で店員をして難しさに直面したり、たくさんの経験が出来ました。大変だったけれどたのしかったね、またやりたいね。という声がたくさん聞けました。

四季が丘児童クラブでは子どもたちひとりひとりの気持ちを大切にしながら、クラブでの生活が楽しいと思ってもらえるように支援を行っていきたいと思っています。

子どもの心を大切に



出部の味 長い列



カフェとライブ再開



華やかステージ



ふるさと出部発見



フォト コンテスト

2022年度

応募期間2022年4月～2023年1月31日(必着)

●一般部門

最優秀賞(1点、商品券2万円)

優秀賞(2点、同5000円)

審査員特別賞etc

賞・賞品

●キッズ部門(児童・園児)

最優秀賞(1点、図書券3000円)

優秀賞(数点、同1000円)

審査員特別賞etc

【送付先】〒715-0021 井原市上出部町1219-2

出部公民館「ふるさと出部発見フォトコンテスト」係

tel・Fax:0866-62-3960

mail:izue-km@ibara.ne.jp



メール応募

応募の注意

※2022年3月から2023年1月までに出部で撮影した写真、出部をテーマにした作品。地区外からの応募OK

※デジタルデータ(jpeg、メールで応募可)カプリントアウトした作品(2L判～A3判)

※氏名・連絡先、タイトル、撮影日・場所、小学生は学年を明記。1人5点まで(組み写真不可)

※スマホ・タブレットの写真も可。他コンテストとの二重応募不可

※第三者の著作権・肖像権・プライバシーを侵害していない作品に限る

※人物、店舗・住宅など撮影対象者に必ず許可を得ること

※インスタからの応募も受け付けます。出部公民館のInstagram「izuekm」をフォローのうえ、ハッシュタグ「#ふるさと出部発見」を付けて、撮影地・撮影日・応募部門などを記載し、写真を投稿してください

※作品の著作権は応募者に帰属しますが、応募時点で、主催者関連の広報・ポスター・パンフレット・Webページ等のほか、主催者が作成する印刷物等に、無償で使用するについて同意したものとみなします。作品は返却しません

主催：出部公民館、出部地区社会福祉協議会

後援：いずえ地区まちおこし協議会、出部つなぐ会、消防団出部分団

迫る仁王様 間近で見学

笹賀地区でふるさとウォーク



出部公民館と出部歴史研究会などは5月14日、フォトコンテスト連携企画「出部を写そう ふるさとウォーク」を実施しました。

公民館に集合し、笹井写真館の笹井利倫さんから写真の撮り方を教えてもらい、史跡巡りへと出発しました。参加者は、出部小学校の児童や地域の方々を含めて34人。出部小学校の倉田和彦校長や市文化スポーツ課の高田知樹課長も参加しました。

小学校横の「古井の川」では、地域の方から子どもころに泳いだ話なども聞きました。「金敷寺」では、貴重な両界曼荼羅を見学。「金鋪寺」では、3体の仏像を拝みました。奈良時代に建立された古刹本堂が、歴史の流れのなかで荒廃していったことに驚かされました。「金鳴寺」では江戸末期まで続いていた会陽の御神木、仁王門の金剛力士像も間近に見ることができました。

参加した会員から、「今回は、地元の方の参加をいただいたので、実体験や古老の方から聞いたことなど、資料だけではわからない話を聞くことができ、勉強になりました」との感想がありました。また、出部小の低学年児童からは、「おもしろかった」「話が難しかった」などの声がありました。最後に、参加者からの一句「仁王様 昔も今も 怖かった」。

今回は笹賀地区でしたが、今後も、出部の史跡巡りを続けたいと思います。



Team ♥ キューピット

出会い 晴☀



BBQパーティー熱く

男女の出会いの場づくりに取り組んでいるいずえ地区まちおこし協議会のTeam♥キューピットは4月17日、BBQ大会を開催した。今回2回目となるイベントは井原市門田町の「櫨の杜」の緑豊かな自然の中で行われた。



独身男女参加者16人とスタッフ、ボランティア総勢33人で活動を共にした。地元の方の指導で手作りピザを焼いたり、網焼肉、海鮮焼き、ダッチオーブン料理、燻製を作ったり…。盛りだくさんの絶品グルメを堪能した。

参加者たちは、個々に話したり、グループで雑談したりとか

和やかな雰囲気。レクリエーションとしてバドミントンでシャトルラリーに興じ、長縄跳びでは、絶えず笑いがあり交流を深め合った。そして、何組かカップルも誕生したようです♥

盛り上げ役のスタッフは「イベントを通して、いい出会いが生まれてほしい」と期待を膨らませていた。

今後、流しそうめんやパン作りなどを計画している。

市の水害対応訓練に参加

井原市は例年6月、リフレッシュ公園で「井原市総合防災訓練」を実施していましたが、イベント的になっていたため、今年から実践的な訓練を実施することとなりました。訓練項目は①井原市水害タイムラインの運用訓練②指定緊急避難場所の開設・運営訓練③被害通報への対応・整理訓練④各種情報発信・集約訓練です。

出部地区防災会（いずえ地区まちおこし協議会防災部会）は指定緊急避難場所の開設・運営訓練に参加。避難指示が発令されたことを想定して、コロナ対策を踏まえた避難所開設です。

6月12日午前8時30分、梅雨前線による集中豪雨の発生を想定して市職員一斉に水害対応訓練が始まりました。避難場所の出部小学校体育館に約50人が集合。市危機管理課職員、出部地区担当職員から説明を受け訓練をしました。避難所開設未経験の市職員約50人も参加していました。

最初に「準備」の説明を受け、全員で取り組みました。お知らせくん・テレビ設置は出部地区3人、特設公衆電話設置は出部地区4人が担当。次に、「避難」の説明を受け、出部地区からも4人が受付に加わり、残りは避難者となりました。

「事前受付」で手指消毒し、係員より体調の聞き取り、検温を受け、新型コロナウイルス感染拡大防止のための問診票を渡され記載台で記入します。事前受付で、発熱等の風邪症状がある場合、担当市職員により体調不良者（新型コロナウイルス感染の疑いのある人）専用スペース（北校舎2階）へ誘導され、問診票もそちらで記入・確認を受けます。

次に「受付」ですが、問診票記載後、受

避難所開設・運営 地区民50人が体験



付で問診票の確認を受けます。体調不良者に該当しないか、援護の要否などを確認します。体調不良者に該当しない場合、「避難所でのお願い」チラシを受け取り、担当係員が避難スペースへ誘導します。

体調不良者に該当する場合、体調不良者用「避難所でのお願い」チラシを受け取り、担当市職員が体調不良者専用スペースへ誘導します。この後、受付で避難者名簿を作成しました。最後に危機管理課職員より「地区の人と一緒にするというのが一番近道」とのあいさつがあり午前10時40分ごろ訓練を終了しました。

災害が起きて急に対応となっても、どう行動したらよいか全然わからないと思います。こうした訓練を繰り返し行うことが大事だと感じました。出部地区へ配布している「避難カード」は、災害で混乱しているときなど避難者の確認がすぐにでき役に立つと思います。今一度ご確認をお願いします。

出水時に備え事前対応 ～いざという時、あわてないために！～

この頃、「出水期前に」とか、「出水期に備え」などという文言をニュースでよく聞くようになったと思います。文字通り「水が出る時期」ということで、洪水が多いのかなということがなんとなくわかるかと思えます。出水期とは、おおよそ6月から10月までの梅雨時期から台風シーズンまでを指し、大雨で河川が増水しやすい時期

です。期間は自治体や組織によって違います。そんな災害の多いとされる出水期に備え、対策等はお済みでしょうか？

緊急時に備え、事前に対策を行っておくことにより緊急時に迅速に行動できるよう備えておきましょう。下記、リストをご参照いただき、今一度ご確認の程お願い致します。

事前対策やることリスト		確認欄
1	緊急時の役割決め ○緊急時には落ち着いて行動することが重要です。各自の任務分担を理解し、協力し合うことが必要です。	
2	避難場所の確認 ○ハザードマップや防災マップ&ガイドを参考に、水害時の避難場所を確認しましょう。	
3	緊急時連絡先リスト作成 ○連絡先をリスト化しておきましょう。	
4	連絡方法検討 ○電話による連絡のほか、電子メールやSNSのグループトーク機能等、複数人へ効率的に連絡する手段を構築しておく、緊急時における不在の従業員への連絡に有効です。	
5	非常用備蓄品の用意 ○水害時に避難が遅れ孤立する場合や地震時に帰宅困難となる場合を想定し、食料品や水等を3日以上、備蓄しておきましょう（下表参照）。	
6	土のうの準備 ○浸水防止策として、土のうを用意しておきましょう。敷地内への浸水、建物内の浸水を防ぐのに有効です。	
7	排水系統の点検・清掃 ○排水溝や雨樋等の排水系統は、定期的に点検・清掃を行いましょう。	
8	緊急時の電源切断手順の確認 ○浸水が懸念される場合は、避難の前に各設備の電源を停止し、コンセントを外しておく必要があります。	
9	非常用設備の点検と作業手順の周知 ○緊急時にいざ使用しようとするときに、動かない、燃料が切れているといった事態にならないようにすることが重要です。	
10	各車両への洪水ハザードマップの配備 ○大雨時は特に、アンダーパス（掘り下げられたトンネル式の道路）や浸水しやすい道路等、車両での通行が危険な箇所を避けて運転する必要があります。	

	30人分の備蓄量の例（3日分）※	（一人1日当たり目安）
①水	270L分 ⇒1.5Lペットボトル 180本	1日2～3L ⇒1.5Lペットボトル 1～2本
②食料品	270食分 ⇒アルファ化米 150食、乾パン 60缶、缶詰 120缶、ビスケット 60箱	1日3食分 ⇒アルファ化米 4～5食、乾パン 1～2缶、缶詰 3～4缶、ビスケット 1～2箱
③簡易トイレ	540回分	1日5～6回分
④毛布	30枚	1枚

- 食料品備蓄のポイント -

- ・ アルファ化米を備蓄する場合は、1食分（100g）につき水 150g 必要（お湯でなくても可）
- ・ 食料品を小分けできるよう、紙コップ、紙皿、サランラップなども備蓄しておくことが望ましい
- ・ 長期間の孤立に備え、汁物や甘い菓子（クッキー・飴）等、食べやすく美味しいものもあると良い

南部水門の改修着々

七日市町東部にある南部水門が今年の10月の完成予定という事で改修工事に入っています。

出部分団第1部は豪雨の際において水門管理を担う重要な役割を有しています。西日本豪雨災害時は大雨で増水した小田川からの逆流による浸水で、田畑や道路や住宅や自動車の被害を受けた方も大勢おられました。

10
月
完
成
予
定



今後の水害を最低限にとどめる為にも水門と排水ポンプを一体化させるこの工事が有事の際に一役買ってくれると思います。

また豪雨に限らず災害に対するご家庭での備えについてもみなさんで取り組んでいただければと思います。

出部防災史跡



鯨川砂防ダム

＝笹賀町＝



平成30年7月豪雨ではこの出部でもたくさんの被害があり、浸水被害の他にも土砂災害の被害も多くありました。

その土砂災害の被害を防ぐための手法として、土砂災害が多く発生する場所や、被害の恐れがある場所にあらかじめ土砂災害を防ぐためのダムを作る、砂防ダム（砂防堰堤）と言われるものがあります。

この中国地方は昔から被害が多く、昔よりこの砂防ダムを作っておりました。日本一古い砂防ダムとして、隣の市の福山市神辺町の堂々川砂留群（どうどうがわすなどめぐん）が現在も残っております。これは江戸時代の西暦1700（天保17）年ごろに造られ、国登録有形文化財となっております。

この出部でも砂防ダムがあり、笹賀町の鯨川の源流に鯨川砂防（くじらがわさぼう）ダムが、麓の安全を守るために作られております。この砂防ダムは史跡というには新しいですが、平成8年に岡山県により造られ、鯨川砂防堰堤が正式名称となります。春には桜が咲く風景が楽しめます。

知る防災という言葉がありますが、災害にまつわる先人の苦労や歴史、防災施設の仕組みなどを知ることが、災害の仕組みを知り、防災にも繋がります。今年の夏休みの自由研究は防災や災害の歴史について研究してみるのはいかがでしょうか？



一期一会

薫風いずえ茶会

秋の感謝茶会に続き 5 月 8 日（日曜日）、春のお茶会を出部公民館和室で開催しました。アットホームな雰囲気の中、家族・友人・地域の方々をお招きできました。

茶会を開くために、皆さんの顔を浮かべながら、しつらえ、お菓子や茶杓（ちゃしゃく）の銘（めい）を考えることは、難しいですが、楽しいことでした。

「薫風」という銘のお菓子は、この日にピッタリ!!窓からの清しい若葉風が、お菓子をいっそう引き立ててくれ、皆さんに、心地よい一服のひとときを喜んで

いただきました。

お点前は、毎回緊張しますが、自信がつき、少しずつ成長できていると感じます。支えてくださる先生、仲間、協力してくださったたくさんの方々に感謝いたします。

先日、仲間が一人増え、いっそう楽しくお稽古に励みたいと思います。

今回は、9月11日（日曜日）の夕方、公民館の駐車場で、お月見をしながらできたらいいと考えています。楽しみに、ご参加ください。（橋本 利美）

5 班が 8 連覇 出部公民館杯ソフトボール

出部公民館杯ソフトボール大会が 5 月 8 日、井原運動公園陸上競技場で開かれた。コロナ禍の影響を受け、ソフトボール大会は 2 年ぶりの開催となった。

地元などから 6 チーム、約 80 人が出場して熱戦を展開。決勝では 5 班が 11-4 で 3 班を下し、8 連覇を達成した。





お家でカフェの味を楽しんでもらおうと出部公民館は6月23日、コーヒー講座を開いた。

地元のカフェ「鯉屋珈琲」マスターが、ペーパードリッップによるおいしいコーヒーの淹れ方を伝授した。講座では前もって準備したコーヒーとケーキが並び、良い香りが室内に立ち込めた。フィルターの折り方からお湯の入れ方などを実地に説明。コーヒー抽出の道具やコーヒー豆の特徴を紹介した。

奥深い味わい

コーヒー講座



奥深いコーヒーの話もあり、受講した人たちは「頭で、体で、コーヒーの魅力を感じられたひと時になりました」と喜んでいた。

子育て・おしゃべり・菓子作り

ワンコインおやつクラブ

出部公民館と出部地区民生・児童委員協議会は7月から、お菓子作りをしながら語り合う子育てをしている親たちの居場所として「おやつクラブ」を開設しています。

公民館には幼稚園児の親と小学生の親を対象として、それぞれ幼児教育学級「おひさまクラブ」と家庭教育学級「こいの川学級」があり、役員が企画立案や運営に当たり活動しています。「おやつクラブ」は役員負担のないクラブとして気楽に集まることができるサロンです。

園児・児童の親だけではなく、子育てをしているすべての人が対象。お菓子作りを通して子育てのストレス解消、親の孤立化防止、親子間のコミュニケーションの手助けが目的です。



7月に作った
「おやつ」
美

お菓子は30分程度でできます。予約不要、開設時間内に、ぶらっと公民館を訪れ、おしゃべりしながらお菓子を作りましょう。

日時：月1回程度（不定期）、受付午前10時～午後1時

スタッフ：主任児童委員etc

講師は児童委員の竹内美彩子さん（パンとお菓子の教室 やまびこ堂主宰）

会費：お菓子親子2人分100円

29人、盤上で熱戦 出部公民館将棋大会



出部公民館杯争奪将棋大会（山陽新聞社後援）は3月20日、出部公民館で開かれた。市内から子どもから高齢者までの29人が参加。盤上で熱戦を繰り広げた。

成績は次の通り。（敬称略）

A級①石井 孝明②小林 正和③原田 芳弘

B級①日田 和広②妹尾 義勝③川合 宏治

C級①松田 直樹②渡辺 純誠③後藤 広実



夏季囲碁・将棋大会ご案内

出部公民館主催、中国新聞備後本社後援

囲碁大会 8月21日（日）

午後1時から競技開始、受付は午後0時半から

会場：出部公民館

競技：参加者の段級によりA級（2段以上）・B級（初段以下）で競技

会費：500円、小中高生は無料

問い合わせ：坂本 等さん ☎62-2496

出部公民館 ☎62-3960

将棋大会 8月28日（日）

午後1時から競技開始、受付は午後0時半から

会場：出部公民館

競技：過去の成績によりA・B2級で競技
C級（子ども将棋）

会費：500円、小中高生は無料

問い合わせ：鳥越哲史郎さん ☎63-0759

出部公民館 ☎62-3960

《申し込み》＝囲碁・将棋共通

往復はがきで開催案内を送りますので、返信で出欠をお知らせください。初めての方も奮ってご参加をお願いします。

申し込み締め切りは8月5日。

ご寄付 ありがとうございます

地域のためにとご寄付をいただきました。謹んでお礼申し上げます。（敬称略）

◎満中陰志

《七日市自治連合会》

井上 透（亡父）

三宅 勝男（亡父）

《中部自治連合会》

川上 竜司（亡父）

《出部地区社協》

久安 正光（亡妻）

久安 孝治（亡父）

飛び出せ いずえっ子



やすい
安井 洸稀ちゃん

男の子 (2017年5月1日)
＝上出部町



はらだ
原田 木都ちゃん

はらだ
原田 成央ちゃん

女の子 (2017年8月13日) 男の子 (2019年7月5日)
＝笹賀町



ちちき ちとせ
千々木 智登勢ちゃん
男の子 (2017年10月7日)

ちちき あさの
千々木 麻乃ちゃん
女の子 (2020年8月25日)
＝上出部町



どい
土井 夏音ちゃん



どい
土井 天音ちゃん

女の子 (2018年7月23日) 女の子 (2021年2月25日)
＝下出部町

「ふるさと出部」では元気なお子さんを紹介します。掲載するのは①名前（ふりがな付き）②生年月日③性別④町名⑤顔写真。保護者の連絡先を添えて出部公民館（〒715-0021、井原市上出部町1219-2）まで郵送するか持参してください。

メール（izue-km@ibara.ne.jp）でも受け付けます。

編集後記

コロナ感染が落ち着きを見せ始めた。経済・社会活動の正常化が声高に叫ばれ、はしゃいだような気分が広がる。一方で、ロシアの軍事侵攻によるウクライナの苦しみと悲しみはまだ止まらない。核の現実的な脅威にさらされている。平和な世界を求めて、何ができるのだろうか。出部公民館に飾った七夕の短冊に戦争反対のメッセージがあふれていた。ささやかな祈りが大きな力になることを信じたい。77年目の夏、被爆国の市民として、軍事強国の横暴に対して見て見ぬふりをするのはやめよう。

10月15日(土)13:00~

井原市リフレッシュ公園芝生広場

入場無料 ※雨天中止

いずえ 2022 野外フェスタ

崎谷由佳利 トランペット+ピアノ

井原吹奏楽団メルヘンウィンドアンサンブル

フォークデュオ「P & P」

いずえフォーク村 ショージ三宅バンド



主催：出部公民館・いずえ地区まちおこし協議会

コロナ感染防止の注意事項

来場者には検温、手指の消毒、マスク着用をお願いします

万一のため氏名と連絡先を記入していただきます

飲食は禁止（水分補給のみ可）

密にならないようソーシャルディスタンスを保ってください